

川上ダム自然環境保全委員会 議事要旨

1 日 時：平成30年7月2日（月） 14：00～16：00

2 場 所：独立行政法人水資源機構川上ダム建設所 ふれあいホール

3 委 員

委員長 池淵周一 京都大学名誉教授

委 員 江崎保男 兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科教授
(欠席)

海老瀬潜一 元摂南大学教授

角哲也 京都大学防災研究所水資源環境研究センター教授(欠席)

藤井伸二 人間環境大学人間環境学部人間環境学科准教授

松井正文 京都大学名誉教授

森下郁子 (一社) 淡水生物研究所所長

(五十音順)

4 議事要旨：

(1) 川上ダムにおける環境保全への取り組みについて

事務局より資料に基づき説明を受け、川上ダムにおける建設事業の進捗に伴って環境保全への取り組みが進められていることを確認した。指導・助言の内容は次のとおり。

- 環境保全の取り組みの各論については、引き続き適切に実施することとして了承された。
- ナラ枯れについて、モニタリングは年に一回程度の頻度で継続すること。
- インパクト・レスポンスフローに、濁水の長期化も含めること。
- インパクト・レスポンスフローに、オオサンショウウオも含めること。
- 環境保全の全体像については、ダム完成後への中長期的な視点も含め委員会の中で十分に議論できるような時間を確保すること。

以 上